

## 運営ニュース

令和5年7月号

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs (エスディージーズ)  
って何だろう？

最近よく耳にするSDGsとは、「Sustainable Development Goals」の略で、日本語では「持続可能な開発目標」と訳されます。持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2030年を達成期限とし、17のゴール目標と169のターゲットから構成されています。この17の目標の内、「リサイクルの森」で取り組み関わりのあるものを紹介します。

## 可燃ごみ焼却施設運転情報



## 焼却量と発電量

|        | 1号炉(t)  | 2号炉(t)  | 合計      | 発電電力量(MWh) |
|--------|---------|---------|---------|------------|
| 令和5年4月 | 2213.70 | 935.48  | 3149.18 | 1592.10    |
| 令和5年5月 | 2267.97 | 2182.16 | 4450.13 | 2143.30    |
| 令和5年6月 | 2146.72 | 1743.95 | 3890.67 | 1944.91    |

## ばい煙濃度

| 採取した位置 | 採取した年月日  | 結果の得られた年月日 | 測定濃度          |              |             |              |
|--------|----------|------------|---------------|--------------|-------------|--------------|
|        |          |            | ばいじん濃度(g/m³N) | 窒素酸化物濃度(ppm) | 塩化水素濃度(ppm) | 硫黄酸化物濃度(ppm) |
| 組合管理値  |          |            | 0.01          | 50           | 30          | 20           |
| 1号炉排ガス | 令和5年6月2日 | 令和5年6月13日  | <0.001        | 34           | 8           | 3            |
| 2号炉排ガス | 令和5年6月2日 | 令和5年6月13日  | <0.001        | 34           | 6           | 4            |

## イベントなどのお知らせ

## モノ・コトショップ

ご家庭で不要になったけれど、まだまだきれいで活躍しそうなモノをお持ちいただき、必要な方々に譲る不要品交換のお店を開催しています。※詳細、開催日はホームページをご確認ください。

## 夏休みイベントPart.2

午前の部：夏休み特別見学ツアー  
午後の部：自分だけの夢の昆虫を作ろう

開催日時 令和5年8月19日(土)

①午前の部 10:00～12:00

②午後の部 13:00～15:00

予約受付 令和5年8月1日(火)～18日(金) 16:00まで

募集人数 ①②共に30名程度

※小学生以下は保護者同伴

定員になり次第締め切りとさせていただきますのでお早めにお申し込み下さい。

(株)くわなEサービス 0594-87-5133まで。

## 施設見学ツアー

月曜日から金曜日の9:30～16:00

1回90分程度で見学コースを周ります。

お1人から見学できますので電話でお気軽にお問合せください。



# SDGs達成に向けたリサイクルの森の取り組み

## ■ごみ処理で持続可能な地域づくり



リサイクルの森では、桑名市・木曽岬町・東員町の1市2町が協力して地域のごみ処理を行っています。地域のごみを安全かつ安定的に処理するだけでなく、資源を有効利用させることから、住み続けられるまちづくりに貢献しています。



## ■エネルギーの有効活用



ごみを燃やす際の熱で発電した電気と余熱による温水を施設内で利用しています。また、太陽光パネル・ハイブリッド外灯(風力と太陽光パネルで発電・充電)を設置し、再生可能エネルギーを活用しています。化石燃料を使用して発電された電気の使用を抑えることにより、二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスの発生を抑制しています。



## ■資源循環



ごみを燃やして発生した灰はセメントの原料へリサイクルしています。鉄やアルミといった金属類は機械により選別され、再資源化されます。収集された容器包装プラスチックから手作業で不適物を取り除いた後圧縮梱包されリサイクルされます。少しでも資源として回収し、資源循環に貢献、海そして森の豊かさを守っています。



## ■環境学習の拠点



リサイクルの森では、迫力あるデジタル映像やガラス越しに実際の設備等を見ることが出来る見学者ルート等で、可燃ごみがどのようにして安全・安心に燃やされているのかを楽しく学ぶことができます。ごみ処理だけではなく、3R(リユース・リデュース・リサイクル)に関連するイベントを開催して、地域の皆さまとごみ減量や環境について一緒に考える機会を創出しています。



ごみ分別の意識がリサイクルの森を通して全世界で注目されている国際目標の達成に繋がっています。引き続きごみの分別にご協力をお願いします。

## ★リチウムイオン電池が原因による発火が発生しました!!!!

令和5年5月9日(火) リサイクルプラザの粗大・不燃貯留ピット内で発火が確認されました。今年度に入って2件目になります。

粗大・不燃貯留ピット内のごみをクレーンで掴み、不燃・粗大受入れホッパ(コンベヤ)に投入した後に、ごみクレーンで掴んだ場所から発火しました。

原因はリチウムイオン電池によるものと考えられています。幸い大事に至る前に消火することができましたが、大きな災害になりかねない事象でした。

下記はその際の写真です。



このようにリチウムイオン電池は捨て方を間違えると大変危険です。きちんと分別して捨てれば、リサイクルが可能となり、環境にも優しくなります。

市町によって捨て方が異なりますので、今一度ご確認いただき、分別にご協力いただきますようお願いいたします。(分別の詳細は「運営ニュースVol.12 令和5年1月号」に掲載。)

【リサイクルの森お持ち込みの際の注意点】 担当窓口: 0594-87-5133

- ・リチウムイオン電池本体、モバイルバッテリーは、持込みをお断りしています。
- ・小型家電は、バッテリー(乾電池、リチウムイオン電池を含む)を取り外してお持込みください。取り外しをできない物は持込みをお断りしています。

## イベント報告

2023年4月29日(土)

「ペットボトルキャップをマグネットにリメイク!」を開催しました。ペットボトルキャップをフェルトや端切れの布、毛糸、折り紙などでデコレーションし、オリジナルのマグネット作りをしました。ピンセットを使う細かい作業でしたが、カブト虫やケーキ、モンスターなど、自らアイデアを出し、素敵な作品をたくさん作っていただきました。また、CCNetが取材され、賑やかなイベントとなりました。



2023年5月27日(土)

「牛乳パックでふんわり灯るランタンを作ってみよう」を開催しました。子供から大人まで、たくさんの幅広い年齢層の方々にご参加いただきました。牛乳パックに切り込みを入れたり、絵や文字を描いたり様々なデザインをし、素敵なオリジナルのランタン作りをしました。完成しライトをつけると、やさしい光が漏れ、とても幻想的で綺麗でした。ある参加者の方は、「夜寝る時のライトにしたい。」とおっしゃっていました。他の参加者の方々も完成すると、達成感と喜びで、とても気に入った様子でした。



ご参加いただいた皆様ありがとうございました。  
リサイクルの森の次回イベントは 2023年8月19日(土) に開催いたします。  
夏休み特別企画として午前午後の2部制で行います。

午前: 「夏休み特別見学ツアー」  
午後: エコ工作「自分だけの夢の昆虫を作ろう」

夏休みの宿題の工作や自由研究の題材として、ぜひご参加ください。  
詳細は裏面の「イベントなどのお知らせ」やホームページ等をご覧ください。

